

大鹿村中央構造線博物館たより 185号



2024年10月発行

TEL: (0265) 39-2205
staff69@mtl-muse.com

エコパークスキルアップ講座第9回 開催しました！

2024年8月24日にエコパークスキルアップ講座第9回「大池高原の植物観察」を開催しました。参加者は少なかったものの、終始涼しく、雨に降られることもなく、じっくり観察することができたようです。小さな草花も見逃さず、講師の蛭間^{ひるま}さんに沢山質問されている様子が見られました。

遊歩道に沿って、樹木や草花を見て行くと、ナラ枯れしていると思われる木も見つかりました。木の根元を見ると、細かい木くずが溜まっていた。ナラ枯れは、樹幹にカシノナガキクイムシ^{かぶとむし}という名前の甲虫が、ナラ菌という病原菌を媒介し、水の吸い上げる機能を阻害することで起こるそうです。隣の木も半分枯れかかっており、被害の拡大が心配です。

観察会終了後は、大池高原のレストラン「ハッコーオオシカ」さんで休憩させていただきました。お店のテラスには、最近になって、写真に山名が記されたパネルが設置されました(写真3)。天気の良い日には、中央アルプスの山々が眺められます。テラスからは、中央構造線の断層谷も良く見えます。

なお、現在のところ、伝説の大池を一回りする木道が壊れて通行止めになっています。遊歩道に行かれる方ご注意ください。(宮崎)



写真1 観察会の様子

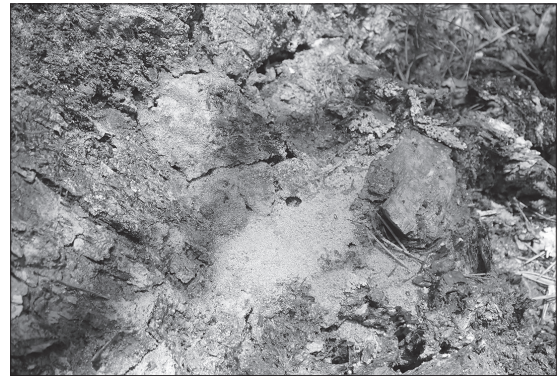


写真2 ナラ枯れの木の根元の木くず

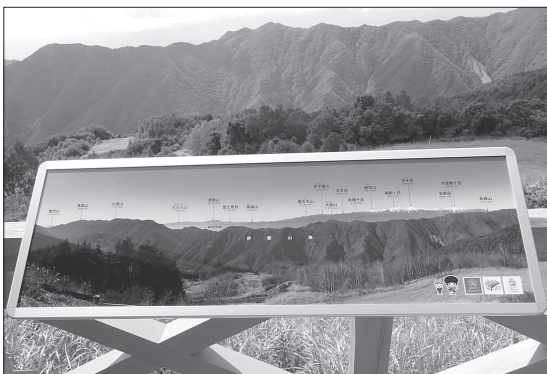


写真3 ハッコーオオシカさんのテラスに新設されたパネル



写真4 中央構造線の断層谷の展望